

令和 2 年 度

事 業 報 告

公益財団法人滋賀県市町村振興協会

# 目 次

1. 資金貸付事業	1
(1) 長期貸付事業	1
①貸付実績	1
②貸付残高状況及び内訳	2
2. 市町村振興宝くじ交付金の交付事業	3
(1) サマージャンボ宝くじ交付金交付事業	3
①交付金状況	3
②基金交付金	3
(2) ハロウィンジャンボ宝くじ交付金交付事業	4
①交付金状況	4
②市町交付金	4
3. 市町職員等に対する調査研究及び研修助成事業	6
(1) 滋賀県市町村職員研修センター	6
(2) 地方自治4団体等	6
4. 地域に密着した社会貢献活動に取り組んでいる 団体等の表彰事業	6
5. 琵琶湖の市町境界設定に伴い増額となる地方交付税のうち、 琵琶湖の総合保全に資する事業を行うためのものとして市が 拠出した資金を原資とする当該事業	8
6. 市町村振興宝くじ（サマージャンボ等）及び新市町村振興宝くじ （ハロウィンジャンボ等）広報宣伝等	8
7. 会議の開催	9
(1) 理事会の開催	9
(2) 評議員会の開催	10
(3) 監査会の開催	11
(4) 幹事会の開催	11
(5) 懇話会の開催	11
(6) ピアザ淡海のあり方検討会議の開催	11
(7) ピアザ淡海のあり方検討会議調整会議の開催	12
8. 行政庁による立入検査	12
9. その他	12

令和2年度事業報告書

1. 資金貸付事業（定款第4条第1項第1号関係）

(1) 長期貸付事業

令和2年度長期貸付は、県と協議の上、市長会、町村会、市議会議長会、町村議会議長会の各事務局長をもって構成される幹事会において、貸付団体等の審査を行い、その後、理事会において決定した。

① 貸付実績：1,100,000,000円

7市1組合18事業の財源の一部として、令和3年3月31日に貸付を実行した。

なお、貸付状況については、次表のとおりである。

令和2年度長期貸付状況

[単位：千円]

団体名	貸付事業名	貸付額	備考 (償還方法・期間・利率)
彦根市	河瀬小学校増築事業	62,300	元金均等・15年・0.20%
	小学校各所整備改修事業	27,200	元金均等・15年・0.20%
	荒神山自然の家管理運営事業	42,300	元金均等・10年・0.10%
	文化施設適正管理事業	102,800	元金均等・10年・0.10%
近江八幡市	八幡コミュニティセンター整備事業	29,600	元金均等・10年・0.10%
	小学校ICT設備整備事業	65,000	元金均等・5年・0.10%
	中学校ICT設備整備事業	25,400	元金均等・5年・0.10%
東近江市	能登川スポーツセンター体育館移転新築事業	597,300	元金均等・12年・0.11%
栗東市	小学校整備事業	8,700	元金均等・15年・0.20%
甲賀市	消防施設整備事業	14,600	元金均等・5年・0.10%
野洲市	道路長寿命化事業	3,100	元金均等・10年・0.10%
湖南市	岩根まちづくりセンター空調改修事業	33,300	元金均等・10年・0.10%
	ゆらら空調改修事業	5,200	元金均等・10年・0.10%
	甲西北中学校テニスコートフェンス改修事業	6,300	元金均等・10年・0.10%
湖南広域行政組合	消防防災施設整備事業	8,300	元金均等・5年・0.10%
	消防防災施設整備事業	18,600	元金均等・5年・0.10%
	一般廃棄物処理施設整備事業	31,900	元金均等・5年・0.10%
	一般廃棄物処理施設整備事業	18,100	元金均等・5年・0.10%
合計		1,100,000	

## ②貸付残高状況及び内訳

令和2年度においては1,100百万円の長期貸付を行い、1,415.2百万円の償還があったため、令和2年度末における貸付残高は、延べで182件、9,249.1百万円となった。

なお、貸付年度別内訳は、次表のとおりである。

長期貸付額及び貸付残高一覧表（貸付年度別内訳）

（単位：百万円）

年 度	当 初 貸 付 額		令和元年度末残高		令和2年度償還額		令和2年度末残高	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
昭和54 ～ 平成16	336	20,317.3	0	0	0	0	0	0
17	10	1,600	9	116.6	9	116.6	0	0.0
18	10	1,600	6	166.7	6	83.3	6	83.4
19	15	1,600	11	287.5	11	95.8	11	191.7
20	11	1,000	11	216.6	11	91.7	6	124.9
21	11	1,000	11	362.5	11	87.5	11	275.0
22	10	1,000	10	389.0	10	92.6	10	296.4
23	9	1,000	9	433.0	9	97.0	9	336.0
24	11	1,000	11	520.0	11	98.0	11	422.0
25	18	1,200	18	807.0	18	110.3	18	696.7
26	12	1,300	12	974.1	12	122.0	12	852.1
27	13	1,200	13	1,024.0	13	110.9	13	913.1
28	11	1,100	11	987.1	11	112.7	11	874.4
29	18	1,100	18	1,080.2	17	138.9	18	941.3
30	14	1,100	14	1,100.0	5	57.9	14	1,042.1
令和元	14	1,100	14	1,100.0	—	—	14	1,100.0
令和2	18	1,100	—	—	—	—	18	1,100.0
合 計	541	39,317.3	178	9,564.3	154	1,415.2	182	9,249.1

（注）数値は表示単位未満を四捨五入していますので、その内訳が合計と一致しない場合があります。

## 2. 市町村振興宝くじ交付金の交付事業（定款第4条第1項第2号関係）

### （1）サマージャンボ宝くじ交付金交付事業

市町を取り巻く厳しい財政状況等に対応するため、サマージャンボ宝くじの収益金をもって交付された滋賀県交付金の80%相当額を、地方財政法第32条に定める事業の財源として、全市町に交付した。

#### ①交付金状況

令和2年度市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ及びミニ1千万円）収益金配分額として、滋賀県から309,523,637円の交付を受けた。

また、令和元年度市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ及びミニ5千万円）時効金配分額として、滋賀県から20,691,351円の交付を受けた。

合わせて、330,214,988円の交付（前年度比6,065,421円 1.87%増）を受け、その10% 33,021,497円を全国市町村振興協会へ納付し、残り297,193,491円を市町村振興宝くじ基金に積立てた。

#### ②基金交付金

平成20年度より新設した基金交付金は、市町村振興宝くじ県交付金の80%相当額とし、市町への配分については、交付要領に基づき均等割50%と人口割50%の配分基準で交付を行った。

その市町村振興宝くじ基金交付金充当事業は、次表のとおりである。

市町村振興宝くじ基金交付金充当事業一覧表

[単位：千円]

市町名	事業種目	事業名	事業費	
				内交付金
大津市	高齢少子	乳幼児医療費助成事業	666,457	38,991
彦根市	芸術文化	彦根城博物館管理運営事業	153,389	17,549
長浜市	芸術文化	図書館管理運営事業	188,594	17,621
近江八幡市	芸術文化	文芸の郷管理振興事業	44,503	14,568
東近江市	芸術文化	図書館図書購入事業	42,840	17,489
草津市	芸術文化	文化施設管理運営事業	131,897	20,334
守山市	芸術文化	図書等整備事業	28,144	11,043
	活性化	地域経済活性化事業	84,073	3,681
栗東市	芸術文化	図書等整備事業・図書館管理運営事業	84,710	13,457
甲賀市	芸術文化	文化振興施設管理運営・文化振興推進事業	113,038	15,250
小計			1,537,645	169,983

市町名	事業種目	事業名	事業費	
				内交付金
野洲市	活性化	工業振興助成事業	50,000	11,644
湖南市	社会貢献	まちづくり振興事業	12,514	12,055
高島市	芸術文化	図書館管理運営事業	59,570	11,303
米原市	高齢少子	福祉医療助成事業	299,949	10,456
市計			1,959,678	215,441
日野町	環境保全	ごみ収集（古紙・ペットボトル）事業	20,195	8,919
竜王町	芸術文化	図書館管理運営事業	52,353	8,063
愛荘町	芸術文化	図書館管理運営事業	52,635	8,914
豊郷町	高齢少子	生きがいデイサービスセンター運営事業	20,568	7,641
甲良町	国際化	中学生海外派遣研修事業	8,096	4,000
	芸術文化	図書館図書購入事業	7,000	3,551
多賀町	芸術文化	図書館運営事業	52,353	7,633
町計			213,200	48,721
市町計			2,172,878	264,162

\*均等割は、19市町で算出しています。

\*人口割は、令和2年10月1日現在の人口で算出しています。

## (2) ハロウィンジャンボ宝くじ交付金交付事業

ハロウィンジャンボ宝くじ（新市町村振興宝くじ）の収益金をもって交付された滋賀県交付金を、地方財政法第32条に定める事業の財源として、全市町に交付した。

### ①交付金状況

令和2年度新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ及びミニ1千万円）収益金配分額として、滋賀県から137,259,371円の交付を受けた。

また、令和元年度新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ及びミニ3千万円）時効金配分額として、滋賀県から8,215,295円の交付を受けた。合わせて、145,474,666円の交付（前年度比8,620,690円 5.59%減）を受けた。

### ②市町交付金

交付金の市町への配分については、交付要領に基づき均等割50%と人口割50%の配分基準で交付を行った。

その市町交付金充当事業は、次表のとおりである。

新市町村振興宝くじ交付金充当事業一覧表

[単位：千円]

市町名	事業種目	事業名	事業費	
				内交付金
大津市	高齢少子	乳幼児医療費助成事業	666,457	21,472
彦根市	芸術文化	彦根城博物館管理運営事業	153,389	9,664
長浜市	芸術文化	図書館管理運営事業	188,594	9,704
近江八幡市	芸術文化	図書館図書購入事業	17,200	8,023
東近江市	芸術文化	図書館図書購入事業	42,840	9,631
草津市	環境保全	環境保全対策事業	19,582	11,198
守山市	芸術文化	図書等整備事業	28,144	6,082
	活性化	地域経済活性化事業	84,073	2,027
栗東市	国際化	国際交流等事業	24,051	7,411
甲賀市	国際化	国際交流推進事業	36,627	8,399
野洲市	活性化	野洲市商工業振興事業補助金	50,000	6,412
湖南市	芸術文化	図書等整備事業	15,000	2,680
	社会貢献	まちづくり振興事業	16,014	3,959
高島市	情報化	情報化推進事業	4,848	3,000
	芸術文化	文化ホール運営事業	996	500
	活性化	企業活動支援事業	28,584	2,724
米原市	高齢少子	福祉医療助成事業	299,949	5,759
市計			1,676,348	118,645
日野町	芸術文化	図書館図書購入事業	8,000	4,912
竜王町	芸術文化	図書館管理運営事業	51,693	4,441
愛荘町	芸術文化	図書館管理運営事業	52,635	4,909
豊郷町	高齢少子	すまいるたうんばす運行委託事業	11,366	4,209
甲良町	高齢少子	高齢者介護用品支給事業	7,020	4,159
多賀町	芸術文化	図書館運営事業	52,353	4,204
町計			183,067	26,834
市町計			1,859,415	145,479

\*均等割は、19市町で算出しています。

\*人口割は、令和2年10月1日現在の人口で算出しています。

(注) 令和2年度県からの交付金と市町交付金との差額については、交付要領に基づき前年度繰越金を合算し、市町交付金の千円未満を端数処理したためである。

### 3. 市町職員等に対する調査研究及び研修助成事業

(定款第4条第1項第3号関係) (68,059,747円)

#### (1) 滋賀県市町村職員研修センター (36,480,000円)

県内市町全体で効率的、効果的な職員研修を行うため、一部事務組合である滋賀県市町村職員研修センターが実施する市町職員研修事業へ助成した。

#### (2) 地方自治4団体等 (31,579,747円)

滋賀県市長会、滋賀県町村会、滋賀県市議会議長会及び滋賀県町村議会議長会等が行う地方自治の振興及び住民福祉の増進を図るための調査研究や市町職員・市町議員の人材育成に係る研修事業に対して助成した。

### 4. 地域に密着した社会貢献活動に取り組んでいる団体等の表彰事業

(定款第4条第1項第4号関係) (522,571円)

協働のまちづくりへの意識を高め、まちの活性化に寄与するため、県内における地域に密着した社会貢献活動に取り組んでいる民間の団体や個人を対象に「地域に密着した社会貢献活動」表彰について「おうみ社会貢献賞」として募集を行い、16件の応募があった。外部有識者による懇話会において厳正な審査が行われた結果、5件の被表彰者が選定され令和3年3月18日に表彰式を実施した。その被表彰者等は、次表のとおりである。

第9回「おうみ社会貢献賞」被表彰者一覧

団体名	活動内容
小谷丁野町里山づくり委員会 委員長 家倉 和行 氏 (長浜市)	失われつつある里山と人とのつながりである「地域性」、里山の中で生かされ恵まれてきた「人間性」を私達、ひいては、子ども達のために再起したいと考え、平成12年に設立された。住民や来訪者の憩いの場として里山が活用されるよう散策道の整備、伐採や草刈り等の 保全作業や季節ごとに楽しめる苗木の植栽に取り組まれるとともに、浅井三代の発祥の地として歴史と文化を継承していく活動。
喜楽会 会長 田中 修 氏 (野洲市)	ゴミのポイ捨てが多く散見するようになり、地域内の絆が薄れてしまわないようにという思いから、奉仕を通じて地域づくりを目指し平成2年に設立された。清掃作業、アーモンドの植樹、小学生の見守り、高齢者・障がい者支援おすそわけ運動、子ども食堂、映画鑑賞、音楽会、不要文具の海外支援等を実施し、隣人関係との支え合いを促進する活動。



団体名	活動内容
八日市環境ボランティアの会 会長 小森幸三氏 (東近江市)	環境保全指導員として活動されていたメンバーが任期満了に伴い「行政のためではなく、市民のため私たちのために何か行動しよう」と有志で結成し、平成7年に設立された。散在性ごみや不法投棄ごみの回収、愛知川周辺の清掃等を皆が力を合わせて、少しでも多くの人に市の環境とまちづくりに関心を持ってもらえるようにする活動。
浅井歴史民俗資料館 あざい歴史の会 会長 中川 巧氏 (長浜市)	資料館の友の会としてサポートを行いながら、各種ボランティア活動を行う組織として平成19年に設立された。講演会や歴史講座、ワークショップ等の教育普及事業を企画・開催するとともに、浅井の伝統的なくらしや道具、もの作りの技を保存継承するための普及活動を実施するなど、自らが主体となって地域遺産を活かしたまちづくりを進める活動。
大師山ボランティアサークル 代表 森田一男氏 (高島市)	市立大師山さくら園の園児が安心・安全に遊べる環境づくりをと、草刈り作業をボランティアで始められたのをきっかけに平成26年に設立された。草刈り以外にも小学校の登下校時の見守り、子どもの野外活動の見守り、高齢者や障がい者の見守り、災害ボランティア等の活動をされている。「子どもたちの笑顔が生きがい」という共通の認識を持ちながら和やかに行う活動。

第1回～第9回「おうみ社会貢献賞」表彰・応募者数一覧表

市町名	平成24年度 (第1回)		平成25年度 (第2回)		平成26年度 (第3回)		平成27年度 (第4回)		平成28年度 (第5回)		平成29年度 (第6回)		平成30年度 (第7回)		令和元年度 (第8回)		令和2年度 (第9回)		合計	
	表彰	応募	表彰	応募	表彰	応募	表彰	応募	表彰	応募	表彰	応募	表彰	応募	表彰	応募	表彰	応募	表彰	応募
大津市	1	2	1	4	1	1		1		1	2	4	1	2		2		1	6	18
彦根市			1	1									1	1		1		1	2	4
長浜市				1							1	1	1	1	1	1	2	2	5	6
近江八幡市				1	2	4			1	1								1	3	7
東近江市			1	1	1	2	2	2	1	3		2		1			1	5	6	16
草津市							1	1					1	1				2	2	4
守山市				1	1	4			1	1	1	1				1			3	8
栗東市							1	1							1	1			2	2
甲賀市										1		1						1	0	3
野洲市	1	1								2							1	1	2	4
湖南市	1	1							1	1								1	2	3
高島市							1	2							3	3	1	1	5	6
米原市			1	1						2									1	3
市計	3	4	4	10	5	11	5	7	4	12	4	9	4	6	5	9	5	16	39	84

市町名	平成 24年度 (第1回)		平成 25年度 (第2回)		平成 26年度 (第3回)		平成 27年度 (第4回)		平成 28年度 (第5回)		平成 29年度 (第6回)		平成 30年度 (第7回)		令和 元年度 (第8回)		令和 2年度 (第9回)		合 計	
	表 彰	応 募	表 彰	応 募	表 彰	応 募	表 彰	応 募	表 彰	応 募	表 彰	応 募	表 彰	応 募	表 彰	応 募	表 彰	応 募	表 彰	応 募
日 野 町	1	1	1	1					1	1			1	1					4	4
竜 王 町								1	1										0	2
愛 荘 町											1	2							1	2
豊 郷 町												1							0	1
甲 良 町																			0	0
多 賀 町																			0	0
町 計	1	1	1	1	0	0	0	1	1	2	1	3	1	1	0	0	0	0	5	9
合 計	4	5	5	11	5	11	5	8	5	14	5	12	5	7	5	9	5	16	44	93

5. 琵琶湖の市町境界設定に伴い増額となる地方交付税のうち、琵琶湖の総合保全に資する事業を行うためのものとして市が拠出した資金を原資とする当該事業  
(定款第4条第1項第5号関係) (57,000,000円)

令和2年3月23日の理事会において、令和2年度琵琶湖総合保全事業計画及び収支予算について承認された後、沿岸10市から令和2年度負担金が拠出された。

その後、交付税増額分を活用した取り組み「市町の特色のある取り組みの推進」の実施に際し、「琵琶湖総合保全市町交付金」を19市町に交付するとともに、事業内容については振興協会HPにおいて公表した。

令和3年3月18日の理事会において、令和3年度琵琶湖総合保全事業計画及び収支予算が承認された。

6. 市町村振興宝くじ（サマージャンボ等）及び新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ等）広報宣伝等 (1,859,030円)

発売実績の向上を図るため次のとおり広報宣伝を行い、県内購入の推進に努めた。

- ・市町広報紙への広告掲載（県内全市町へ情報媒体を提供し、7市2町（サマー）、7市3町（ハロウィン）の広報紙で掲載）
- ・県広報紙への広告掲載（滋賀プラスワン7・8月号）
- ・地元テレビ放送によるCM（宝くじPR・資金融資施設取材）
- ・地元テレビ局及び新聞社による宝くじプレゼントキャンペーン
- ・車内中吊り広告等（近江鉄道、京阪電車・大津線石坂線、信楽高原鐵道）
- ・ホームページによる広報活動（協会の紹介・宝くじPR・資金融資施設掲載など）
- ・県内ガソリンスタンドでのPRポスター掲出
- ・厚生会館（事務局）における横断幕によるPR活動
- ・宝くじ公式サイトでのインターネット販売PRの推進にかかる広告掲載（みずほ銀行が指定する広告を県内全市町へ募集し、応募の7市1町の広報紙で掲載）

## 7. 会議の開催

### (1) 理事会の開催

会議名	年月日・場所	会議内容
第1回理事会 (書面同意)	令和2年4月1日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 書面による第1回臨時評議員会の開催 について
第2回理事会 (書面同意)	令和2年5月26日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 書面による第2回臨時評議員会の開催 について
第3回理事会	令和2年5月26日 厚生会館3階 滋賀県市長会会議室	(議案) 第1号議案 令和元年度事業報告の承認について 第2号議案 令和元年度決算の承認について 第3号議案 定時評議員会の開催について (報告事項) 報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告 について
第4回理事会 (書面同意)	令和2年6月1日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦 について 第2号議案 任期満了に伴う理事候補者の推薦について 第3号議案 任期満了に伴う監事候補者の推薦について
第5回理事会 (書面同意)	令和2年6月15日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 代表理事(理事長)の選定について 第2号議案 業務執行理事(常務理事)の選定について
第6回理事会 (書面同意)	令和2年8月25日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 書面による第3回臨時評議員会の開催 について
第7回理事会 (書面同意)	令和2年10月15日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 書面による第4回臨時評議員会の開催 について
第8回理事会 (書面同意)	令和2年11月12日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 令和2年度市町村振興宝くじ基金交付金 配分額の決定について
第9回理事会 (書面同意)	令和3年2月25日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 第9回「おうみ社会貢献賞」被表彰者選定 結果の承認について

会議名	年月日・場所	会議内容
第10回理事会	令和3年3月18日 厚生会館3階 滋賀県市長会会議室	(議案) 第1号議案 令和2年度長期貸付資金について 第2号議案 令和3年度事業計画について 第3号議案 令和3年度収支予算について (報告事項) 報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について (その他) 公益財団法人滋賀県市町村振興協会調査研究及び研修助成金交付要領について

## (2) 評議員会の開催

会議名	年月日・場所	会議内容
第1回 臨時評議員会 (書面同意)	令和2年4月1日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 評議員の補欠選任について
第2回 臨時評議員会 (書面同意)	令和2年5月26日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 理事の補欠選任について
第1回 定時評議員会	令和2年6月15日 厚生会館3階 滋賀県市長会会議室	(議案) 第1号議案 令和元年度決算の承認について 第2号議案 任期満了に伴う評議員の選任について 第3号議案 任期満了に伴う理事の選任について 第4号議案 任期満了に伴う監事の選任について (報告事項) 報告第1号 令和元年度事業報告について 報告第2号 令和2年度事業計画について 報告第3号 令和2年度収支予算について
第3回 臨時評議員会 (書面同意)	令和2年8月25日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 評議員の追加および補欠選任について
第4回 臨時評議員会 (書面同意)	令和2年10月15日 (決議があったものと みなされた日)	(議案) 第1号議案 評議員の補欠選任について

### (3) 監査会の開催

年月日・場所	内容
令和2年5月24日 厚生会館3階 滋賀県市長会会議室	・令和元年度の事業報告、財務帳票等及び財産目録並びに収支決算書が監査された。

### (4) 幹事会の開催

幹事会は、理事会に提出する議案等について会議を行った。

年月日・場所	会議内容
令和2年5月15日 厚生会館3階 滋賀県市長会応接室	①令和元年度事業報告の承認について ②令和元年度決算の承認について ③定時評議員会の開催について ・理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について
令和3年3月1日 厚生会館3階 滋賀県市長会応接室	①令和2年度長期貸付資金について（審査） ②令和3年度事業計画について ③令和3年度収支予算について ・理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について

### (5) 懇話会の開催

本協会が実施する事業に関し、外部有識者から意見、提言等を求めるために懇話会が設置され、定款第4条に掲げる事業について意見を伺うとともに、本協会表彰規程に基づく被表彰者の選定を行った。

年月日・場所	会議内容
令和2年7月22日 厚生会館3階 滋賀県市長会会議室	①令和元年度事業報告及び決算報告について ②第9回「おうみ社会貢献賞」について
令和3年2月16日 厚生会館3階 滋賀県市長会会議室	①令和3年度公益財団法人滋賀県市町村振興協会事業計画について ②第9回「おうみ社会貢献賞」被表彰者の選定について

### (6) ピアザ淡海のあり方検討会議の開催

共済宿泊施設、県民交流施設、自治研修施設、旅券発行施設で構成される複合施設「ピアザ淡海」については、開業から20年余が経過する中、長期的な有り方を、ピアザ淡海を区分所有する滋賀県、地方職員共済組合、滋賀県市町村職員共済組合、公益財団法人滋賀県市町村振興協会の4所有者で、「ピアザ淡海あり方検討会議」を設置し、検討を行った。

年月日・場所	会議内容
令和2年9月14日 ピアザ淡海4階 視聴覚教室	(1) 令和2年度ピアザ淡海あり方検討会議予算について (2) 令和元年度ピアザ淡海あり方検討会議事業報告および決算について (3) ピアザ淡海利活用方針案について (4) ピアザ淡海あり方検討会議規約の改正について

※ピアザ淡海あり方検討会議委員

滋賀県副知事（委員長）、地方職員共済組合滋賀県支部副支部長、 滋賀県市町村職員共済組合理事長、公益財団法人滋賀県市町村振興協会理事長
---

#### (7) ピアザ淡海のあり方検討会議調整会議の開催

ピアザ淡海あり方検討会議の連絡調整を行うために、調整会議を行った。

年月日・場所	会議内容
令和2年6月29日 滋賀県庁北新館3階 図書室	(1) 令和2年度ピアザ淡海あり方検討会議予算について (2) 令和元年度ピアザ淡海あり方検討会議事業報告および決算について (3) ピアザ淡海利活用方針案について (4) ピアザ淡海あり方検討会議規約の改正について
令和3年3月2日 滋賀県庁北新館3階 多目的室2	(1) 利活用方針の具体化について (2) その他

※ピアザ淡海あり方検討会議調整会議構成員

地方職員共済組合滋賀県支部事務長（議長）、滋賀県総合企画部国際課長、滋賀県総合企画部県民活動生活課長、滋賀県政策研修センター所長、滋賀県市町村職員共済組合事務局長、公益財団法人滋賀県市町村振興協会事務局長、一部事務組合滋賀県市町村職員研修センター事務局長、株式会社滋賀銀行営業統轄部地域振興室長、国立大学法人滋賀大学産学公連携推進機構経済学系教授
---

#### 8. 行政庁による立入検査

令和2年12月2日に行政庁（県総務部総務課）による立入検査を受けた結果、協会の運営組織、事業活動及び財務状況等について、認定を受けた申請内容と実態に相違はなく、認定基準等に抵触している事項は認められなかった。

#### 9. その他

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しておりません。

